

新基本計画における施策の評価指標一覧

現基本計画から変更となった指標に網掛けをしています。

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方	
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度		
1	人権・多様性・平和	01	人権・多様性 人権や多様性が尊重され、全ての人が自分らしく暮らせるまちをつくりまします	日常生活の中で差別があると感じていない区民の割合(%)	日常生活の中で差別があると感じていない区民の割合	%	68.8	72.1	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.3%の向上を目指す。	
				男女の共同参画が進んでいると思う区民の割合(%)	男女の共同参画が進んでいると思う区民の割合	%	41.5	44.8	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.3%の向上を目指す。	
		02	ユニバーサルデザイン ユニバーサルデザインの考え方に基づいたまちをつくりまします	ユニバーサルデザインが普及していると思う区民の割合(%)	年齢・性別等にかかわらず、全ての人に配慮した公共施設や生活環境の整備が進んでいると思う区民の割合	%	—	23.5	現行の成果指標から現状値を18%と推計し、年0.5%ずつ上昇させる形で目標値を設定した。	
		03	多文化共生 互いの国の文化や習慣を理解し、外国人区民、日本人区民が共生する国際性豊かなまちをつくりまします	最近1年間に葛飾区内で外国人と交流を持ったことのある人の割合(%)	最近1年間に外国人とあいさつや会話をしたことのある区民の割合	%	—	14.5	現行の成果指標から現状値を9%と推計し、年0.5%ずつ上昇させる形で目標値を設定した。	
		04	非核平和 世界平和を願い、核兵器廃絶を望むようにします	非核平和に関心のある区民の割合(%)	非核平和に関心のある区民の割合	%	72.1	74.3	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.2%の向上を目指す。	
2	健康	01	健康づくり 区民の健康づくりを支援し、健康寿命を延ばします	健康づくりに取り組んでいる区民の割合(%)	健康づくりに取り組んでいる区民の割合	%	65.2	74.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.8%の向上を目指す。	
				65歳健康寿命	65歳健康寿命	歳	男:80.83 女:82.65	男:81.28 女:82.81	東京都の平均値を目標値に設定し、男性は年0.04程度・女性は年0.02程度の向上を目指す。	
		02	心の健康 心の健康づくりと、精神疾患・障害への支援を充実させます	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第23条に基づく再通報数(件)	精神障害に係る長期入院患者数	人	328	218	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築により、退院後支援を行うことで、年10人の減少を目指す。	
					自殺死亡率	人口10万対	22.7	14.1	国と東京都の方針を基に目標値を設定し、自殺死亡率の30%以上の減少を目指す。	
		03	生活習慣病の予防 区民自らが健康管理し、生活習慣病を予防できるようにします	がん75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)	—	—	—	—	—	—
					健康診断や人間ドックなどを年に1回は受診している区民の割合(%)	健康診断や人間ドックなどを年に1回は受診している区民の割合	%	78.9	80.0	区民5人に対して4人が健康診断等を受診している状態を目指し、目標値を80%に設定した。
循環器系疾患75歳未満年齢調整死亡率	たばこを習慣的に吸っている区民の割合				%	23.8	12.2	国の定める「がん対策推進基本計画」の目標値を踏まえ、設定した。		
			食育に関心を持っている区民の割合(%)	—	—	—	—			

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度	
3	医療	01	医療サービスの確保 地域の医療機関を充実し、質の高い医療サービスを確保します	かかりつけ医を持っている区民の割合(%)	かかりつけ医を持っている区民の割合	%	72.2	78.8	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.6%の向上を目指す。
				必要な時に、必要とする医療を受けている区民の割合(%)	必要な時に、必要とする医療を受けている区民の割合	%	88.2	89.3	普及啓発や相談事業の啓発により、年0.1%の向上を目指す。
				医薬品の安全に関心を持っている区民の割合(%)	—	—			—
				薬局等の法令適合率(%)	—	—			—
		02	在宅医療の推進 医療と介護の連携を深め、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにします	かかりつけ医を持っている区民の割合(%)	国保・後期高齢者医療被保険者の病院・診療所による在宅看取り割合	件	14.73	15.89	在宅看取り件数の推移と65歳以上の人口推計を踏まえ、在宅看取り件数の1割程度の向上を目指し、目標値を設定した。
4	衛生	01	感染症対策 感染症の予防と感染拡大を防ぎます	第2期麻しん予防接種の接種率	感染症予防のための行動に取り組んでいる区民の割合	%	—	+10.0%	昨今の感染症予防行動の状況を踏まえ、令和2年度実績を70%と推計し、年約1%ずつ上昇させる形で目標値を設定した。
				結核罹患率(新規登録患者数/人口×10万)	結核罹患率	人口10万対	17.4	10.0	これまでの実績の推移を踏まえ、年0.7%の減少を目指す。
		02	食品衛生 食品の安全・安心に向けた衛生管理を推進します	食品の安全に関心を持っている区民の割合(%)	—	—			—
				食品等の収去検査適合率(%)	食品等の収去検査適合率	%	97.6	98.7	これまでの実績の推移を踏まえ、年0.1%の向上を目指す。
		03	環境衛生 衛生的で快適な環境を整えます	環境衛生施設の検査適合率(%)	環境衛生関係営業施設の検査適合率	%	92.5	93.6	これまでの実績の推移を踏まえ、年0.1%の向上を目指す。
		5	地域福祉・低所得者支援	01	地域福祉の推進 支援が必要な区民を地域で支えあうしくみをつくります	支援が必要な時に、地域で頼れる人や相談先がある区民の割合(%)	支援が必要な時に、地域で頼れる人や相談先がある区民の割合	%	37.0
02	福祉サービス利用者支援 福祉サービスを安心して利用できるようにします			第三者評価受審件数(件)	区内の福祉サービス提供事業所で第三者評価を受審した事業所数	事業所	126	170	東京都の第三者評価受審方針を踏まえ、サービス種別の4分類(高齢、障害、子ども家庭、婦人保護・保護)において、年各1施設ずつの増加を目指す。
				成年後見制度の利用者数	成年後見制度の利用者数	人	679	789	成年後見センターの中核機関を設置して成年後見制度の利用を促進することで、年10人ずつの増加を目指す。
03	生活困窮者支援 生活に困窮する区民の生活を支援し、自立した生活を送れるようにします			稼働年齢者のいる生活保護世帯(稼働年齢世帯)のうち、自立更生した世帯数の割合(%)	就労支援事業支援者数	人	326	660	これまでの実績の推移を踏まえ、年30人の増加を目指す。
				—	生活困窮者自立支援事業の就労準備支援計画件数	人	22	44	これまでの実績の推移を踏まえ、年2人の増加を目指す。
				ひとり親家庭自立支援事業により、就職・転職・収入増が図られたひとり親世帯の数(世帯)	ひとり親家庭自立支援事業により、就職・転職・収入増が図られたひとり親の世帯	世帯	54	76	これまでの実績の推移を踏まえ、年2世帯の増加を目指す。

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度	
6	高齢者支援	01	高齢者活動支援 高齢者の就労や自主的な活動を支援し、社会参加を促進します	60歳以上の区民のうち、サークル活動や就労の場を持っている人の割合(%)	60歳以上の区民のうち、就労や自主的な活動の場を持っている人の割合	%	53.1	55.3	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.2%の向上を目指す。
		02	介護予防 高齢者の介護予防活動への支援を充実させます	60歳以上の区民のうち、介護予防に取り組んでいる人の割合(%)	60歳以上の区民のうち、介護予防に取り組んでいる人の割合	%	55.3	57.5	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.2%の向上を目指す。
		03	高齢者要介護・自立支援 高齢者が必要な介護や自立支援を受け、安心して生活できるようにします	介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境が整っていると思う区民の割合(%)	介護や高齢者福祉サービスが受けられる環境が整っていると思う区民の割合	%	50.0	52.2	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.2%の向上を目指す。
要介護認定を受けている65歳以上の区民のうち、在宅で介護サービスを利用している人の割合(%)	要介護認定を受けている65歳以上の区民のうち、在宅で介護サービスを利用している人の割合			%	75.3	76.4	これまでの実績の推移を踏まえ、年0.1%の向上を目指す。		
7	障害者支援	01	障害者自立支援 障害のある方が自分らしく、自立して暮らせるように支援します	地域で生活している障害者の割合(%)	相談支援事業所等でケアマネジメントを利用している障害者の割合	%	86.7	90.0	これまでの実績の推移を踏まえ、年0.3%の向上を目指す。
		02	障害者就労支援 障害のある方がいきいきと働き続けられるように支援します	障害者就労支援センター登録者の就職率(%)	障害者就労支援センター登録者の新規就職率	%	30.0	41.0	これまでの実績の推移を踏まえ、年1%の向上を目指す。
				障害者就労支援センター登録者の就職定着率(%)	障害者就労支援センター登録者の就職定着率	%	75.0	80.5	これまでの実績の推移や新規学卒者の離職率を踏まえ、年0.5%程度の向上を目指す。
03	児童発達支援 発達が心配される児童一人一人の発達を支援します	障害児通所支援受給児童数(人)	障害児通所支援受給児童数	人	629	765	これまでの実績の推移から100人程度、訪問型支援の拡充により40人程度の増加を見込み、目標値を設定した。		
8	子ども・家庭支援	01	母子保健 安心して妊娠・出産・育児ができるよう、親と子の心身の健康を支えます	安心して子育てできると思う区民の割合(%)	この地域で今後も子育てをしていきたいと思う親の割合	%	94.6	95.7	これまでの乳幼児健康診査アンケートの推移を踏まえ、年0.1%の向上を目指す。
		02	子育て家庭への支援 子育て中の家庭を支援し、安心して子どもを育てられるようにします	安心して子育てできると思う区民の割合(%)	子育て支援が充実していると思う区民の割合	%	-	+2.7%	現行の成果指標から令和2年度実績を67.3%と推計し、年0.2から0.3%ずつ上昇させる形で目標値を設定した。
				子ども・子育てに関して地域で相談できる人や相談先がある人の割合	子ども・子育てに関して地域で相談できる人や相談先がある人の割合	%	56.4	60.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ目標値を60%に設定し、毎年0.3%程度の向上を目指す。
		03	仕事と子育ての両立支援 仕事と子育てを両立しやすい環境を整えます	仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思う区民の割合(%)	仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思う区民の割合	%	49.0	55.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ目標値を55%に設定し、年0.5%程度の向上を目指す。
		04	放課後支援 子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごせるようにします	仕事と子育てが両立しやすい環境が整っていると思う区民の割合(%)	学童保育クラブやわくわくチャレンジ広場で、子どもが放課後等を安全・安心に過ごせていると思う保護者の割合	%	-	+10.0%	近隣自治体を参考に令和3年度実績を60%と推計し、令和12年度までに10%の向上を目指す。
05	子ども・若者支援 子どもの権利・利益を守り、若者の社会的な自立を支援します	子育て中の区民のうち、子育てに関して地域で相談できる人や相談先がある人の割合(%)	子ども・子育てに関して地域で相談できる人や相談先がある人の割合	%	56.4	60.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ目標値を60%に設定し、年0.3%程度の向上を目指す。		

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度	
11	生涯学習	01	区民学習 多様な学びと交流の機会を整え、自主的な学習活動を支援します	日頃から学習や習い事をしている区民の割合(%)	日頃から学習や習い事をしている区民の割合	%	29.2	30.2	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.1%の向上を目指す。
		02	図書サービスの充実 誰もが快適に図書サービスを利用できる環境を整備します	最近1年間に葛飾区内の図書サービスを利用したことのある区民の割合(%)	最近1年間に葛飾区内の図書サービスを利用したことのある区民の割合	%	31.7	35.0	ICTの推進による図書サービスの利用促進を目指し、目標値35%に設定した。
				—	1か月に1冊以上の本を読んでいる区民の割合	%	—	+2.0%	令和2年度実績を文化庁「国語に関する世論調査」を参考に52.6%と推定し、区民の約2%(1万人程度)の読書習慣の定着を目指し、目標値を設定した。
12	スポーツ	01	スポーツ活動の推進 区民誰もが多様なスポーツに親しみ、健やかに暮らせる環境をつくります	日頃から運動やスポーツをしている区民の割合(%)	日頃から運動やスポーツをしている区民の割合	%	68.6	73.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.4%程度の向上を目指す。
		02	スポーツ基盤整備 区民誰もが安全・快適にスポーツに親しめる環境を整備します	スポーツ施設の利用者数(万人)	スポーツ施設の利用者数	万人	299.1	360.0	コロナ禍以前の状態までの回復後、毎年約2万人が増加することを目指し、目標値を設定した。
13	地域街づくり	01	計画的な土地利用の推進 計画的な土地利用を図り、区民主体のまちづくりを推進します	計画的な土地利用が進み、建築物等が地域と調和していると思う区民の割合(%)	計画的な土地利用が進み、住みやすくなっていると思う区民の割合	%	33.1	35.3	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.2%の向上を目指す。
		02	駅周辺拠点の形成 駅周辺を、住み、働き、憩う、にぎわいのある拠点とします	駅周辺が住み、働き、また自由時間を過ごす人にとって、賑わいのある地域になっていると思う区民の割合(%)	駅周辺が住み、働き、憩うことのできる、便利でにぎわいのある地域になっていると思う区民の割合	%	41.4	48.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.6%の向上を目指す。
		03	地域の街づくり 地域特性や地域の実情を活かした街づくりを進めます	地域特性や地域の実情が活かされた街づくりが進められていると思う区民の割合(%)	地域特性や地域の実情が活かされた街づくりが進められていると思う区民の割合	%	41.7	45.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.3%の向上を目指す。
				地区計画等の整備計画進捗状況割合(%)	—	—			
		04	良好な住環境づくり 良好な住環境を整え、住生活の安定と向上を図ります	住環境が良好だと思う区民の割合(%)	住環境が良好だと思う区民の割合	%	62.1	67.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.5%の向上を目指す。
				細街路拡幅整備率(%)	細街路拡幅整備率	%	39.9	49.9	計画策定時直近5か年の増加率の平均値を、1年間の増加率とし、目標値を設定した。
		公共賃貸住宅数(戸)	—	—					

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度	
14	防災・生活安全	01	防災街づくり 災害に強く、安全で、安心して生活できる街をつくります	災害に強い街になっていると思う区民の割合(%)	災害に強い街になっていると思う区民の割合	%	23.6	33.2	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.8~0.9%の向上を目指す。
				密集住宅市街地整備促進事業実施地区における道路、公園用地取得面積(m ²)	不燃化特区(四つ木・東四つ木・東立石・堀切)の不燃領域率	%	55.9	63.7 (R7事業終了)	不燃化特区における目標値(令和7年度まで)を設定
				—	耐震化支援事業の耐震化率	%	91 (推定)	100 (R7事業終了)	耐震改修促進計画による目標値を設定
		02	災害対策 災害に対する確かな対応と迅速な復旧ができる体制をつくります	区の防災対策が進んできていると思う区民の割合(%)	区の防災対策が進んできていると思う区民の割合	%	38.0	50.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年1%の向上を目指す。
		03	防災活動 災害発生時に地域で救援・応急活動を迅速に行えるようにします	災害に備えて家庭内での対策を行っている区民の割合(%)	災害に備えて家庭内での対策を行っている区民の割合	%	58.4	59.5	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.1%の向上を目指す。
				防災市民組織の防災訓練実施率(%)	防災に関わる訓練や講座等に参加している区民の割合	%	—	41.0	現状の防災訓練参加率を踏まえ、基準値を23.0%と見込み、区への20歳以上の転入人口の割合を参考に年2%の向上を目指す。
		04	地域安全 犯罪や事故から身を守り、安全で、安心して暮らせるまちにします	防犯対策をしている区民の割合(%)	自転車盗難件数	件	1,340	700	これまでの推移を踏まえて、700件まで削減することを目指す。
				犯罪発生件数(件)	犯罪発生件数	件	3,365	2,000	これまでの推移を踏まえて、2,000件まで削減することを目指す。
		05	消費生活 賢い消費者として正しい知識を身につけ、安心して生活できるようにします	最近1年間で消費者被害にあったことのない区民の割合(%)	最近1年間で消費者被害にあったことのない区民の割合	%	96.3	97.4	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.1%の向上を目指す。
		15	交通	01	道路交通網の充実 誰もが安全かつ快適に通行できるよう、道路交通網の充実を図ります	都市計画道路(区施行路線)整備率(%)	都市計画道路(区施行路線)整備率	%	65.8
—	区内の交通の便が良いと思う区民の割合					%	55.8	61.3	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.5%の向上を目指す。
02	自転車活用の推進 自転車の安全かつ快適な活用を図るとともに、歩行者・自転車の安全を確保し、交通事故を減らします			1日平均の瞬間的自転車放置率(%)	自転車放置率	%	3.0	1.8	放置自転車の台数を年5%減少させることを目指し、自転車放置率を算定
				交通安全マナーが守られていると思う区民の割合(%)	自転車を利用しやすい環境が整備されていると思う区民の割合	%	—	+10%	令和元年度に実施した区民モニターアンケート調査で自転車の走りやすさ・駐輪環境の満足度を踏まえ、基準値を20%程度と推計し、年1%の向上を目指す。
				交通事故発生件数(件)	区内の交通事故発生件数(暦年集計)	件	780	725	これまでの区内の交通事故件数及び子ども、高齢者の自転車事故件数の推移を踏まえ、年5件の減少を目指す。
—	区内JR3駅での1日平均の違法駐車台数(台)			—	—	—	—	—	
03	公共交通の充実 区内を移動するあらゆる人にとって、わかりやすく・利用しやすい公共交通を整備します	区内の交通の便が良いと思う区民の割合(%)	区内の交通の便が良いと思う区民の割合	%	55.8	61.3	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.5%の向上を目指す。		

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方	
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度		
16	公園・水辺	01	公園整備 多くの区民が集い、憩い、活動できる公園を整備します	公園に満足している区民の割合(%)	公園に満足している区民の割合	%	66.4	69.7	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.3%の向上を目指す。	
				区民1人当たりの公園面積(m ²)	区民1人当たりの公園面積	m ²	4.38	4.46		区民1人当たりの公園面積5m ² の目標に向け、毎年度1か所の公園を整備するという想定で算出した。
				地域自主管理団体数(団体)	—	—				
		02	水辺整備 河川を活かした快適な空間を整備し、多くの区民が水辺に親しめるようにします	水辺が親しめる空間となっていると思う区民の割合(%)	水辺が親しめる空間となっていると思う区民の割合	%	61.4	66.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.4%の向上を目指す。	
水の拠点整備累計面積(ha)	—			—						
17	環境	01	地球温暖化対策 省エネ行動や再生可能エネルギー利用を促進し、地球温暖化対策を進めます	省エネを心がけている区民の割合(%)	省エネを心がけている区民の割合	%	83.2	94.2	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年1%の向上を目指す。	
				区全域の温室効果ガスの基準年(平成2年)総排出量比(%)	区全域の温室効果ガスの基準年(平成25年)総排出量比	%	-10.2 (平成29年度実績)	-28.0	国の「地球温暖化対策計画」や区の施策推進等により削減量を推計し、令和12年実績で28%削減目標とした。	
				—	区の事務事業による温室効果ガスの基準年(平成25年)総排出量比	%	-21.6	-40.0	国の「地球温暖化計画」に掲げる削減目標に基づき、令和12年実績で40%削減を目標とした。	
		02	緑と花のまちづくり 緑と花でいっぱいの美しい都市環境をつくります	緑の豊かさを感じる区民の割合	緑と花の豊かさを感じる区民の割合	%	64.3	69.8	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.5%の向上を目指す。	
				—	花いっぱい活動に取り組む活動箇所数	箇所	150	210	これまでの花いっぱいの花壇活動箇所数の推移を踏まえ、年6箇所増を目指す。	
		03	自然保護 豊かな自然を守り、生物多様性の保全に努めます	自然を大切にする行動をしている区民の割合	自然を大切にする行動をしている区民の割合	%	73.9	85.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年1%増を目指す。	
				—	自然環境学習に参加する区民の数	人	1,109	1,220	これまでの実績の推移を踏まえ、毎年約10名参加者を増やしていく。	
		04	生活環境保全 良好な生活環境が保たれ、快適に住み続けられるようにします	生活環境に関する苦情件数(件)	生活環境に関する苦情件数	件	259	180	これまでの実績の推移を踏まえ、今後10年の期間で苦情件数3割減を目指す。	
		05	資源循環の促進 持続可能な資源循環型地域社会の形成を促進し、環境への負荷を低減させます	区民1人1日あたりの区収集ごみ量(g/日・人)	区民1人1日当たりの区収集ごみ量	g (グラム)	495	425	「一般廃棄物処理基本計画」を踏まえて、令和12年度までに70g減らすことを目指す。	
				ごみと資源の年間総排出量(t)	事業系ごみ年間総排出量	t	23,856	23,805	「一般廃棄物処理基本計画」を踏まえて、令和12年度までに51t減らすことを目指す。	
				資源回収率(%)	資源回収率	%	22.1	27.0	「一般廃棄物処理基本計画」を踏まえて、令和12年度までに4.9%の向上を目指す。	
				排出方法の改善が必要な集積所のうち、改善を指導した集積所の割合(%)	—	—				
06	まちの美化推進 区内がごみのない、きれいで清潔なまちになっていると思う区民の割合(%)	区内がごみのない、きれいで清潔なまちになっていると思う区民の割合(%)	区内がごみのない、きれいで清潔なまちになっていると思う区民の割合	%	49.8	60.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年1%の向上を目指す。			

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度	
18	産業	01	産業の活性化 新たな技術や事業の創出を支援するとともに、区内産業の魅力を広くアピールして、産業を活性化します	商店街で買い物をしている区民の割合(%)	買い物や食事などで商店街を利用している区民の割合	%	—	78.5	現行の基本計画の指標を踏まえ、現状値を73.5%と推計し、年0.5%の向上を目指す。
				東京理科大学への技術相談件数(件)	創業塾受講者のうち、実際に創業した件数	件	34	60	新型コロナウイルスの影響で減少した件数を回復させるため、令和7年度までは年2~5件の増加を目指し、それ以降は維持を図る。
		02	経営支援 区内の事業所が安定的に経営できるようにします	倒産件数	倒産件数	件	42	39	新型コロナウイルスの影響で増加した倒産件数を低減させるため、令和元年度を基準に減少・維持を目指す。
				—	区の支援により事業承継した区内中小企業数	社	2	15	新型コロナウイルスの影響で見送っていた訪問相談事業を、コロナ収束後、本格始動し、事業承継を行う事業者の数を年1社ずつ増やす。
		03	都市農地の保全 農地とふれあう環境づくりや農地所有者の支援を行い、都市農地の保全を図ります	区内に存続する農地面積(a)	区内に存続する農地面積	a (アール)	3,583	2,711	過去5年間の対前年度農地面積減少率平均2.8%を下回る2.5%に減少率を抑えることとし、各年度の目標値を算定。
				葛飾産野菜を買ったことのある区民の割合(%)	区内に農地が必要と感じている区民の割合	%	—	+1%	現状値を約50%と推計し、都市農地が減少していくことが見込まれる中、農地に対する意識については年0.1%ずつ向上させていく。
04	キャリアアップ・就労支援 区民のキャリアアップと就労を支援します	雇用・就業マッチング支援事業で就職した就業者(人)	雇用・就業マッチング支援事業で就職した就業者	人	340	370	しごと発見プラザにおけるこれまでの実績を踏まえ、2年ごとに5件ずつ増加させることを目指す。		
19	観光・文化	01	観光まちづくり 本区ならではの観光資源を活かしたにぎわいのあるまちにします	区内が観光により賑わっていると思う区民の割合(%)	多彩な観光資源が葛飾区の魅力を高めていると思う区民の割合	%	—	33.0	新型コロナウイルスの影響を強く受けた令和2年度が10%であると想定し、ここから年2%(3年毎に3%ずつ)増加させていくものとして目標値を設定した。
				最近1年間に区内観光イベントに行ったことのある区民の割合(%)	観光イベントが区内ににぎわいをもたらしていると思う区民の割合	%	—	33.0	新型コロナウイルスの影響を強く受けた令和2年度が10%であると想定し、ここから年2%(3年毎に3%ずつ)増加させていくものとして目標値を設定した。
		03	文化・芸術の創造 区民の文化・芸術への参加意欲を高め、地域文化・芸術を創造します	最近1年間に葛飾区内の音楽や美術などの催し物に行ったことのある区民の割合(%)	最近1年間に音楽や美術などの催し物に行ったことのある区民の割合	%	—	34.0	現行の評価指標などから基準値を30%と想定。令和3年度はコロナの影響により低い値になると見込み、令和4年度から年0.5%の向上を目指す。
				鑑賞事業の入場率(%)	最近1年間に文化・芸術活動に取り組んだことのある区民の割合	%	—	14.0	現行の評価指標などから基準値を10%と想定。令和3年度はコロナの影響により低い値になると見込み、令和4年度から年0.5%の向上を目指す。

政策No.	政策名	施策No.	施策名	現行の評価指標	新基本計画の評価指標	単位	実績値	目標値	目標値設定の考え方
							令和元(2019)年度	令和12(2030)年度	
20	地域活動	01	地域力の向上 地域団体や地域貢献活動団体の活動が積極的に行われるようにします	最近1年間に自治町会やボランティアなどの地域活動に参加したことがある区民の割合(%)	最近1年間に自治町会やボランティアなどの地域活動に参加したことがある区民の割合	%	23.1	34.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年1%の向上を目指す。
				自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動が日常生活に不可欠であると思う区民の割合(%)	自治町会やNPO・ボランティアなどの地域活動が日常生活に不可欠であると思う区民の割合	%	66.7	77.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年1%の向上を目指す。
				—	町会加入率	%	58.4	64.0	これまでの町会加入率の推移を踏まえ、年0.5%の向上を目指す。
		02	地域活動の場の提供 利用しやすい地域活動の拠点を提供します	気軽に利用できる地域活動施設があると思う区民の割合(%)	気軽に利用できる地域活動施設があると思う区民の割合	%	33.1	37.0	これまでの政策・施策マーケティング調査の推移を踏まえ、年0.3%の向上を目指す。
				—	地域コミュニティ施設の利用率	%	48.6	51.0	これまでの施設利用率の推移を踏まえ、年0.3%の向上を目指す。